

熊本地震への緊急支援 活動報告書

ChildFund
Japan

4月14日21時26分、熊本地方を震源とするマグニチュード6.5、最大震度7の地震が起こり、さらにその後も16日の本震を含め、大きな地震が継続して発生しました。熊本地震への緊急支援としてチャイルド・ファンド・ジャパンがこれまでにやってきた活動をご報告します。

(報告期間：2016年4月21日～2016年8月31日)



「被災地の親と子どものこころのケア」のウェブサイトとポケットブックの制作、配布

4月14日以降に発生した熊本地震を受け、チャイルド・ファンド・ジャパンは被害状況と支援のニーズの調査のため21日から27日まで2名のスタッフを熊本に派遣しました。地震の被害を受けた保護者の方や、保育園の先生、教育関係者からの聞き取りを通じて、子どものこころのケアが重要な課題になってくると考えられました。また、地震の影響を受けながら子育てをしている保護者の方を支える取り組みも必要になってくると考えられました。

「子どものこころのケア」は、東日本大震災への緊急・復興支援事業においてもチャイルド・ファンド・ジャパンが行っていた取り組みの一つです。その際は「被災地の子どものこころのケアの手引き」として発行しましたが、今回は、スマートフォンで閲覧することを想定したウェブサイトを作成しました。幼い子どもの保護者の方が最も情報を得ている手段であるだけでなく、制作から公開までのスピードや、共有の簡易性も考慮されました。



ポケットブックの表紙

児童臨床心理を専門とするルーテル学院大学（東京都三鷹市）の加藤純先生が執筆し、5月19日に「被災地の親と子どものこころのケア Q&A」のウェブサイトを公開しました。また、ウェブサイトが続いて、いつでも手元に置いておけて、読みたい時にすぐ読めるポケットブックを作成しました。A6版、16ページの手取りやすい仕様で、内容はウェブサイトをベースに、時間の経過に合わせて情報を更新しています。

このポケットブックは、熊本市保育園連盟および熊本県保育協会のご協力をいただき、7月中旬に熊本県内の441の保育園の約40,000名の保護者の方に配布しました。さらに9月初めには、熊本県、熊本市からもご協力いただき、県内の221の幼稚園と認定子ども園、約24,000名の保護者の方に配布しました。



避難所でも聞き取り調査を行いました

被災地の親と子どものこころのケア

検索

ポケットブックのPDFファイルをダウンロードすることができます



「熊本いのちの電話」フリーダイヤル通話料金の支援

「日本いのちの電話連盟」は全国各地にある「いのちの電話」の全国組織で、自殺予防のために活動している組織です。こころの悩みを持つ方が各地域のいのちの電話に電話をかけて、講習を受けた相談員の方が、電話を受けます。相談員の方はボランティアで活動に参加しており、電話代はかかりますが、相談費は無料です。「熊本いのちの電話」は、震災前は1日40-50件の相談がありましたが、100名の相談員のうち80名の方が被災し、相談員の方の安全と生活再建に専念するため、約1ヵ月活動を中止していました。

5月末から活動が再開されましたが、地震で被災した熊本の方々が、これまでに経験したことのないような状況の中で様々な問題に直面し、電話による相談が増えることが予想されました。そのため、被災した方々が料金を負担することなく相談できるよう、熊本いのちの電話はフリーダイヤルを設置しました。

チャイルド・ファンド・ジャパンは、7月1日より開始されたフリーダイヤルにかかる通話料金などを支援しています。

フリーダイヤルを告知するためのポスター



7月は、累計213名の方から合計114時間34分の受信実績が報告されています。特に40代、50代の方からの相談が多く、主訴は「職場が崩れて仕事を失い、ショックが大きすぎて立ち直れない」など、「人生」に関わる相談が多い傾向がみられました。また、「誰かに話したい、相談したいと思った時にかける電話があると心強い」という相談者の声があったと、相談員の方から報告がありました。



益城町仮設住宅の防水・防腐の支援

熊本地震の被害が最も大きかった地域の一つである益城町では、7月以降、避難所から仮設住宅への転居が進んでいます。しかし、外装に生木が使用されていたり、建てられた時期が梅雨だったこともあり、「カビ」の問題が浮上していました。入居した時点で水回りや畳にカビが生えていたケースもあり、落胆した方もいました。

チャイルド・ファンド・ジャパンは、熊本県と益城町復興課の許可を得て、最大規模の益城テクノ仮設住宅団地で活動する協力者と協働し、仮設住宅の屋内外の防水、防腐塗装を進めています。



生木が防腐塗装された仮設住宅

熊本地震の発生直後から、ご寄付をお申し出くださり、活動を支えてくださった皆さまにお礼申し上げます。

チャイルド・ファンド・ジャパンは引き続き、熊本地震への支援に取り組みます。今後ともご協力くださいますよう、心よりお願い申し上げます。



特定非営利活動法人 チャイルド・ファンド・ジャパン

〒167-0041 東京都杉並区善福寺 2-17-5

TEL : 03-3399-8123 FAX : 03-3399-0730

E-mail : childfund@childfund.or.jp

URL : <https://www.childfund.or.jp/>

すべての子どもに開かれた未来を